



産業祭の農産物品評会で本市特産の「エビイモ」の出来栄を見るみなさん（田辺中央体育館）

産業祭

農産物を求め4.5万人

地域産業の振興と市民との交流を通じて地域活性化を図ろうと、産業祭（主催 公民館など）が開かれ、手に入る約4万5千と商品が並べられ、あちらこちらで値引き交渉が行

同時開催 リユースフェアでリサイクル

開かれていました。また、初めての試みとして同志社大学郡葛西ミとごみ減量化推進委員会の共催による「リユースフェア」も開かれました。ごみを減らすための活動の一つとして行われたこのイベントは、家庭に眠っている家具や雑貨・電化製品など無償で提供して頂き、必要とする人に有料（10〜1000円）でお分けしようとするもの。市民から350点を越える物品の提供があり、配達料を含めた売上金は、ごみ減量化事業に活用させていただきます。



リユースフェアで市民から提供された家具や雑貨を品定めするみなさん（市役所前）

年末火災防止運動

標語「消す心置いてください 火のそばに」

消防本部は、12月15日(日)から31日(火)まで年末火災防止運動を行います。

年末は、一般家庭での火気使用の頻度が多くなり、また、多忙で注意力が散漫になる事から、一層の火災予防の強化が必要となります。

期間中、市民のみならず、消防署と同署北部出張所への広報活動や事業所の立入検査・消防訓練などを行います。この運動を通じて一人ひとりが火災予防に対する理解を深め、事故のない、安全で豊かな社会を築きましょう。

今年の全国統一防火標語は「消す心 置いてください」

市民のみならずが安全で快適な年始を迎えられるよう、消防署と同署北部出張所は12月21日(土)〜26日(木)の午後7時30分から11時まで年末警戒を行います。

期間中、災害の警戒強化や消防相談・巡回広報・水回しなどを行います。

また、水取コミュニケーションセンターに南部臨時消防出

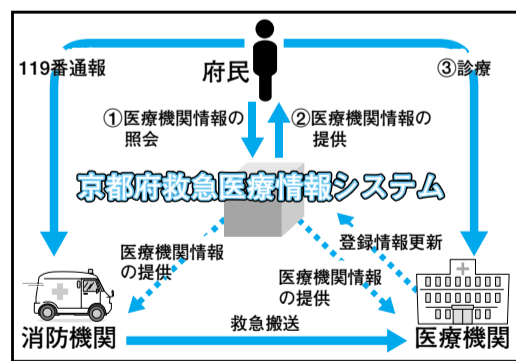
張所を開設し、普賢寺地区の災害予防に努めます。

府が運営する救急医療情報システムが今年の4月にリニューアルしました。

今までは、救急医療施設から情報を集め、それを医療機関や消防本部へ提供し、救急医療の確保を進めてきました。この間は、府民のみならず、市民の情報提供も受け付けています。

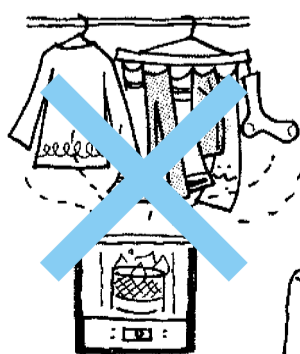
電話やファクスの自動応答、インターネットで「今現在、診療が受けられる

（☎63・1125）



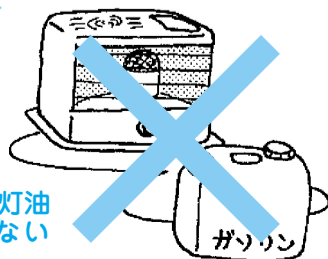
石油ストーブの安全な取り扱い

給油は必ず火を消してから



石油ストーブには灯油以外の物は入れない

- ① ストーブの近くに紙や衣類など燃えやすいものは置かない
- ② カーテンなどがストーブに接触しないようにする
- ③ ストーブの近くでヘアスプレーなどの引火の危険があるものは使わない
- ④ ストーブの上に洗濯物を干さない
- ⑤ 石油ストーブには灯油



- ⑥ 灯油を給油する時は、必ず火を消し、あふれ出ないようにする。また、給油中はその場を絶対に離れない
- ⑦ 外出する時や寝る時には、必ず火が消えていることを確認する

初期医療機関に関する情報が受けられます。

電話・ファクス自動応答番号 0775-694・5499

インターネットアドレス <http://www.qg.pref.kyoto.jp>

くわしくは、健康推進課 (☎64・1334) へお問い合わせください。

普通救命講習会

消防署は、普通救命講習会を開きます。

日時 12月8日(日)午前9時〜正午

場所 中部住民センター

定員 先着30人

費用 無料

申し込み 12月7日(土) 申込・問合せ先 消防署 (☎63・1125)

相手の立場にたった思いやりを 4日から人権のパネル展

4〜10日 人権週間

国際連合は、昭和23(1948)年12月10日(金)に「人権の宣言」を採択し、これを記念して昭和25(1950)年12月4日(日)から10日(金)までの7日間を「人権週間」と定め、毎年この期間に「人権デー」を開催している。今年も12月4日(日)から10日(金)までの7日間を「人権週間」とし、12月4日(日)から10日(金)までの7日間を「人権週間」として開催される「人権週間」は、市民の権利意識を高め、人権の大切さを今一度考え、相手の立場にたった思いやりを行動にとるよう努めよう。

市は、みなさんに人権を害する権利意識を高め、被害者となる人への救済を促すことを目的として、毎年12月9日(土)から10日(日)までの2日間、市役所市民ホール(〒64-1336)にて「人権週間」を開催する。今年も12月4日(日)から10日(金)までの7日間を「人権週間」として開催される「人権週間」は、市民の権利意識を高め、人権の大切さを今一度考え、相手の立場にたった思いやりを行動にとるよう努めよう。

親子教室開きます

集団の中で遊びましょう

親子教室	クラス対象	学年	開催日	定員	内容
2歳児	平成11年4月2日～12年4月1日に生まれた人	火曜日 午後	各20人	こらこら遊び・絵画・お楽しみ会	
		水曜日 午前	各20人	こらこら遊び・お楽しみ会	
1歳児	平成12年4月2日～13年4月1日に生まれた人	水曜日 午後	各18人	こらこら遊び・お楽しみ会	
		木曜日 午前	各18人	こらこら遊び・お楽しみ会	
0歳児	平成13年4月2日～14年4月1日に生まれた人	木曜日 午後	各15人	こらこら遊び・お楽しみ会	
		金曜日 午前	各15人	こらこら遊び・お楽しみ会	

親子教室は、親子で一緒に遊ぶ機会をもち、親子の絆を深め、親子の成長を促すことを目的として開催している。今年も12月4日(日)から10日(金)までの7日間を「人権週間」として開催される「人権週間」は、市民の権利意識を高め、人権の大切さを今一度考え、相手の立場にたった思いやりを行動にとるよう努めよう。

個人情報保護条例施行に当たって

情報の適切な管理でプライバシーを保護

市は、個人情報保護条例を制定し、平成15年1月1日の施行をめざす。今月号は、個人情報の適切な管理に関する原則について説明している。

条例の施行を間近に控え、市民の権利意識を高め、個人情報の大切さを今一度考え、相手の立場にたった思いやりを行動にとるよう努めよう。

効率的な行政サービスを提供

市は、個人情報保護条例を制定し、平成15年1月1日の施行をめざす。今月号は、個人情報の適切な管理に関する原則について説明している。

男女共同参画推進懇話会委員の募集

市は「男女共同参画計画」を策定し、これを推進するために「男女共同参画推進懇話会」の委員を募集している。今年も12月4日(日)から10日(金)までの7日間を「人権週間」として開催される「人権週間」は、市民の権利意識を高め、人権の大切さを今一度考え、相手の立場にたった思いやりを行動にとるよう努めよう。

共に福祉活動を

1975年12月9日に、国際連合で採択された「障害者の権利宣言」を受け、国は1981年の国際障害者年を記念し、毎年12月9日を「障害者の日」として定めている。今年も12月9日(土)から10日(日)までの2日間、市役所市民ホール(〒64-1336)にて「障害者の日」を開催する。

該当する方は申請を

福祉医療(老人)助成制度

福祉医療(老人)助成制度は、医療を受けやすくするために健康保険で受診した時の自己負担分を一部助成する制度です。この制度の対象となる人は、次のいずれかに該当する者です。

- ①独り暮らしの人
- ②満65歳以上の世帯主
- ③所得税が課されていない世帯主
- ④所得税が課されていない世帯主

申請時期	交付時期	申請に必要な交付券
第1回	4月初旬	2枚(4・5月分)
	7月初旬	1枚(8・9月分)
第2回	10月初旬	3枚(10・11月分)
		(12・1月分)

福祉

市は、身体障害者補装具給付制度によるストマ用器具(著床袋・著便袋)の給付申請を来年度から2回に増やす。また、福祉医療(老人)助成制度の対象となる人を拡大する。

対象は病氣快復期で保育困難な乳幼児

市が、やすらぎ保育園で行っている乳幼児健康支援サービス事業の申し込み窓口が増えました。今年からは児童福祉課のみでしたが、同園でも申し込みができるようになりました。

15日、普賢寺ふれあいまつり

普賢寺地域を盛り上げる会は、普賢寺ふれあいまつりを開催する。今年も12月15日(日)午前9時から午後3時まで、普賢寺ふれあいまつり会場で開催される。

手もみ茶の実演など

普賢寺地域を盛り上げる会は、手もみ茶の実演などを行う。今年も12月15日(日)午前9時から午後3時まで、普賢寺ふれあいまつり会場で開催される。

市は、市内の視覚障害者を対象に栄養と料理の学習会を開催する。今年も12月12日(木)午後1時から午後3時まで、市役所市民ホール(〒64-1336)にて開催される。

選挙のしくみ

選挙のしくみについて説明する。今年も12月15日(日)午前9時から午後3時まで、普賢寺ふれあいまつり会場で開催される。

病後児保育

病後児保育の申し込み方法について説明する。今年も12月15日(日)午前9時から午後3時まで、普賢寺ふれあいまつり会場で開催される。

選挙のしくみ

選挙のしくみについて説明する。今年も12月15日(日)午前9時から午後3時まで、普賢寺ふれあいまつり会場で開催される。

戸籍事務

発行時間を短縮

来年2月24日からコンピュータ処理

市は、平成15年2月24日間に短縮できます。料金は「全部事項証明書」に「戸籍」から「戸籍事務」のコンピュータ処理を始めるまで、市役所と北都住民センターで、市役所と北都住民センターで、市役所と北都住民センターで、市役所と北都住民センターで...

新しい戸籍謄本の見本 (1/1) 全部事項証明書
本籍: 京都府京田辺市田辺80番地
氏名: 京都 太郎
戸籍事項: 改製日 平成15年2月22日
戸籍に記録されている者: 【名】太郎, 【配偶者区分】夫
身分事項: 出生, 婚姻
戸籍に記録されている者: 【名】花子, 【配偶者区分】妻
身分事項: 出生, 婚姻

大住中吹奏楽部のXマスコンサート
大住中学校吹奏楽部は、クリスマスコンサートを開きます。

ジャカルおさん 南久美子
この度はご迷惑さ... 年末になる... あら~ ちゃんのご主人の名で... 大変なご迷惑さ... たいあつ住宅... 勤労者向け公共賃貸住宅... やさしいまちづくり

リサイクル

建物所有されている方に、2000円を加算し、課税される税金です。

忘れずに届け出を

医療従業者 調理師が対象
今年、医療従事者などの年です。該当される方は資格を有する人の届け出届け出をしてください。

骨髄バンクドナー登録をしませんか
田辺保健所は、骨髄バンクドナー登録会を開きます。

固定資産税の納付お忘れなく
12月は、固定資産税第4期分の納付月です。

届け出が必要な職種
関係法令による届出義務者 就業地などの区分 届出先
医師 住所在地または就業地が八幡市・井手町・宇治田原町 田辺保健所 63・5746
歯科医師 有資格者全員
薬剤師
保健師
助産婦
看護師
准看護師
歯科衛生士
歯科技工士
調理師

対象は製造事業所
ご協力をお願いします
工業統計調査
経済産業省は、工業統計調査を12月31日現在で行います。

かがやき
女性ネットワークの会かがやきは、料理部会を開きます。

国際交流の促進と支援
補助金交付しています
市は、市民のみなさんの国際交流を進めるため、補助金を交付しています。

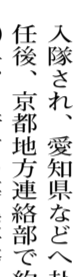
たいあつ住宅の入居者募集します
府住宅供給公社は、「たいあつ住宅」(京都府中堅)の入居者募集します。

ひだまりの会
日時12月17日(午後1時30分~3時)
場所11府立南寮

高齢者対象にふれあい交流会
社会福祉協議会は、ふれあい交流会を開きます。

特定疾患・重症患者認定などの更新
なお、「重症患者の認定」は、診断書が必要で、同所へお問い合わせください。

長年の功績たたえて



川本榮隆さん

「受章の知らせを受け、川本榮隆さんは、防衛行政が引き継がれたこと、この発展に尽力された方、これからは、昭和35年に陸上自衛隊に...

秋の叙勲

11月3日(木)付の叙勲は、川本榮隆さんが、叙勲されたこと、この発展に尽力された方、これからは、昭和35年に陸上自衛隊に...

社会福祉協議会に所属の54歳で陸上自衛隊を退職。高野山で僧侶になる修行を受け、今後は和東町の霊性寺で住職を務められて地域のみなさんと一緒に進んでいきたい」と語られました。

社会福祉協議会に所属の54歳で陸上自衛隊を退職。高野山で僧侶になる修行を受け、今後は和東町の霊性寺で住職を務められて地域のみなさんと一緒に進んでいきたい」と語られました。



18日 市役所でロビーコンサート
邦楽のアンサンブル
市は、音楽でお昼のひと時を楽しんでいただくこと、「市民ふれあいロビーコンサート」を開催します。

今後とも地域と一緒に

「受章の知らせを受け、川本榮隆さんは、防衛行政が引き継がれたこと、この発展に尽力された方、これからは、昭和35年に陸上自衛隊に...

社会福祉協議会に所属の54歳で陸上自衛隊を退職。高野山で僧侶になる修行を受け、今後は和東町の霊性寺で住職を務められて地域のみなさんと一緒に進んでいきたい」と語られました。

社会福祉協議会に所属の54歳で陸上自衛隊を退職。高野山で僧侶になる修行を受け、今後は和東町の霊性寺で住職を務められて地域のみなさんと一緒に進んでいきたい」と語られました。

広報紙に掲載の写真さしあげます。
ご希望の方は市役所4階広報課
(64・1320)へ

各種相談事業の日程

※相談日が祝日のときは、相談開催日を変更する場合がありますので各担当へお問い合わせください。

相談名	相談内容	日時・場所	問合せ先
消費生活相談	暮らしの中で購入する物やサービスについての相談	毎週水・金曜日 13:30~16:00 市役所3階306会議室	産業 振興課 ☎64-1360
京都南社会保険事務所による年金相談	年金に関する相談、各種届出(厚生年金・第3号被保険者届など)および請求	12月19日(木) 14:00~16:00 社会福祉センター	国保 年金課 ☎64-1333
障害者相談	市内障害者および家族を対象	12月12日(木) 13:00~15:00 社会福祉センター	社会 福祉課 ☎64-1372
教育相談	登校しぶりや不登校の問題、学習の遅れなど(予約制)	13:00~ ●3日(火) 三山木小学校 ●9日(月) 田辺小学校 ●10日(火) 大住小学校 ●12日(木) 田辺東小学校 ●17日(火) 桃園小学校 ●19日(木) 中央公民館	学校 教育課 ☎63-4488
ふれあい相談室	一人で悩まずどんなことでもご相談を電話・FAX・来所可	毎週月~金曜日 9:00~16:00 社会福祉センター	社会福祉 協議会 ☎62-5447 ☎65-4962
土曜日なんでも相談	日常生活全般について、どんなことでもお気軽に(予約制)	12月21日(土) 10:00~12:00 社会福祉センター	
心配ごと相談	毎日の生活で心配なこと、わからないことについて(日常生活全般について)	12月5日(木)・16日(月)・25日(水) 13:30~16:00 社会福祉センター 12月20日(金) 13:30~16:00 健康ヶ丘公民館	
心配ごと出張相談	生活なんでも相談	12月26日(木) 13:30~16:00 老人福祉センター常磐苑	
地域福祉権利擁護相談	高齢者・障害者など対象に福祉サービスの契約など生活支援について	12月10日(火) 13:30~16:00 社会福祉センター	
弁護士による無料法律相談	弁護士による無料法律相談	12月25日(水) 13:30~16:00 社会福祉センター	
登記・相続・離婚問題など(予約制)	登記・相続・離婚問題など(予約制)	12月5日(木) 13:30~16:00 社会福祉センター	京都 弁護士会 ☎075-231-2378
高齢福祉課	高齢福祉に関する相談	毎週木曜日 13:00~17:00 CIKビル(近鉄新田辺駅西)	
市民・乳幼児を除外する	市民(乳幼児を除く)を対象	12月18日(水) 13:30~15:00 北部住民センター	
60歳以上の人を対象	60歳以上の人を対象	12月19日(木) 13:30~15:00 普賢寺公民館	
生活なんでも相談	生活なんでも相談	12月26日(木) 13:30~16:00 老人福祉センター常磐苑	
地域福祉権利擁護相談	高齢者・障害者など対象に福祉サービスの契約など生活支援について	12月10日(火) 13:30~16:00 社会福祉センター	
弁護士による無料法律相談	弁護士による無料法律相談	12月25日(水) 13:30~16:00 社会福祉センター	
登記・相続・離婚問題など(予約制)	登記・相続・離婚問題など(予約制)	12月5日(木) 13:30~16:00 社会福祉センター	
高齢福祉課	高齢福祉に関する相談	毎週木曜日 13:00~17:00 CIKビル(近鉄新田辺駅西)	

天王で学校給食用の「みそ」作りはじまる

天王生活学校のみなさんによる、小学校給食用「みそ」作りが始まりました。給食用みそ作りは、「子どもたちに安全な食品を」と約10年前から始まり、毎年給食用分として約1.5トンを作っています。



天王で学校給食用の「みそ」作りはじまる

ポケットカメラ

「よいしょ」のかけ声とともに、いっせいに上から引き出されるじゃが。三山木小学校の児童(2年生)41人は11月12日、じゃが芋の収穫を楽しみました。「うー大きいなあー」「今夜はカレー「シチュー」と、収穫の喜びに大きな歓声をあげていました。

収穫の喜びあじわう

「よいしょ」のかけ声とともに、いっせいに上から引き出されるじゃが。三山木小学校の児童(2年生)41人は11月12日、じゃが芋の収穫を楽しみました。「うー大きいなあー」「今夜はカレー「シチュー」と、収穫の喜びに大きな歓声をあげていました。

クリスマス礼拝

7日にキヤントルサービスなど

入賞者決まる

生垣・花壇等コンテスト

入賞者決まる

11月10日 定員11各クラスそれぞれ先着1人

図書館だより

中央図書館
12月のギャラリー
「日本の風景写真展」:北村和夫=3日(火)~15日(日)
「楽しい水彩画展」:岡村慶子=17日(火)~28日(日)

予防接種の日程

種別	日にち	対象
三種混合	12月2日(月)	生後6~18か月の乳幼児で8月生まれおよび申込者
三種混合	12月18日(水)	9月生まれおよび申込者
ツベルクリン反応	12月9日(月)	14年7月生まれおよび申込者 ※2日後の判定・BCGに来てください。
判定・BCG	12月11日(水)	12月9日にツ反を受けた人のみ対象

学習指導者募集
その人の楽しさを教える
青少年のものをづくり基礎技術に対する関心と理解を深めることや創造性豊かな人材を育成することが求められています。

公共事業再評価審査委員会
傍聴できます
公共事業再評価審査委員会は、12月5日(木)に開く委員会を原則公開とし、傍聴することができます。

効果的な運動

コンピュータで測定し提供
田辺中央体育館は、コンピュータを使ってあなた自身の体力を総合的に測定し、体力に合わせた効果的な運動方法を専門インストラクターが提供いたします。

年末は交通事故多発時期!

年末は、毎年交通事故が多発します。体調を整え、気を引き締めて安全運転に努めましょう。
安全運転のポイント
1. 飲酒運転は絶対しない
お酒の出る席には、車で行かない。車て来た人には、飲ませない。お互い強い意思で飲酒運転を遠ざけましょう。

年末は交通事故多発時期!

年末は、毎年交通事故が多発します。体調を整え、気を引き締めて安全運転に努めましょう。

安全運転のポイント

- 飲酒運転は絶対しない
お酒の出る席には、車で行かない。車て来た人には、飲ませない。お互い強い意思で飲酒運転を遠ざけましょう。
- 制限速度を守る
年の瀬も心にゆとりを持ち、安全な速度で運転しましょう。
- シートベルトを着用する
運転者はもちろん、同乗者も必ずシートベルト(チャイルドシート)を着用しましょう。「シートベルトあなたを守る命綱」

年末の交通事故防止府民運動
12月11日 ~ 12月31日

田辺警察署 ☎63-0110

中央図書館北部分室
北部住民センター内
☎63-0499、☎63-7956

中央図書館中部分室
中部住民センター内
☎64-8833、☎64-8820

休日応急診療所開設
毎週日曜日・祝日および31日~1月3日
受付時間=8:30~14:30

愛の献血
10:30~12:00, 13:30~15:30
12月17日(火) 北部住民センター
12月26日(木) コミュニティホール

保健センター駐車場案内
北 至京田辺市役所
東 至府道八幡木津線
南 至木津町
西 至府道生駒平手線
至府道生駒平手線

※保健センター駐車場が満車の場合は、上記駐車場をご利用ください。

市税納付は便利な口座振替で

お申し込みは金融機関(郵便局含む)にて

〈今月の市税など〉
固定資産税...第4期 税務課 ☎64-1318
国民健康保険税...第7期 国保年金課 ☎63-1122

●お忘れなく納付ください

きっとお役にたちます

シルバー人材センターはこんな仕事を引き受けします

植木の剪定 除草・清掃
管轄・大工仕事 チラシ配布
機・障子・網戸張替 施設管理
各種屋内外軽作業 施 設 管 理
ワロ・パソコン・毛織 家 事 援 助

〈親切・丁寧をモットーに作業します〉

お困りのことがありましたら、まずお電話ください。

田辺市シルバー人材センター
京田辺市田辺西14番地
TEL65-4020

多種多様なイベント目白押し

秋の行楽カメラレポート

11月は、市内で開かれる行事が一番多い月。市民参加のイベントも目白押しです。市民文化祭や一休さんウォーク・歯のひろばなど、体を動かし参加するものや見聞を広めるものまで多種多様です。広報きょうたなべでは、「秋の行楽イベント」の様子をレポートします。

家族連れで一休さんウォークに参加するみなさん



田辺公園多目的運動広場をスタートする一休さんウォーク参加者

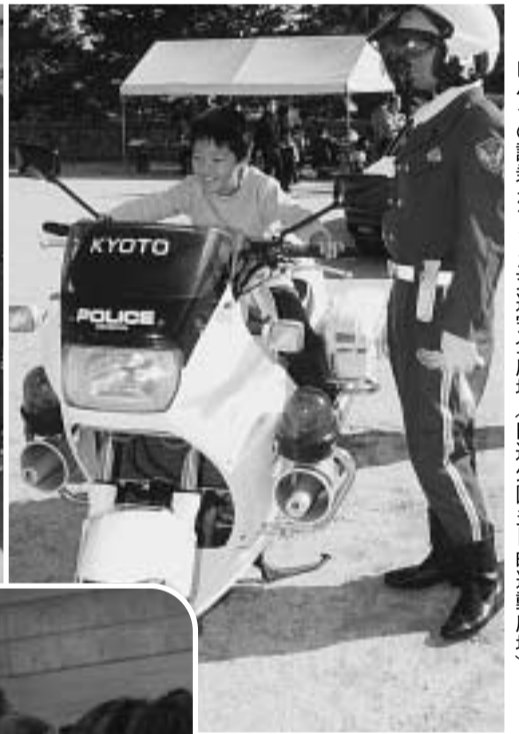
一休さんウォーク歯のひろば

本市の豊かな自然の中で名所や旧跡を巡り歩く「一休さんウォーク2002」（主催：同実行委員会）が11月9日に開かれ、約1300人が参加しました。参加者は、時より小雨が降る肌寒い天気でしたが、自分自身のペースを守り元気に歩いていました。
また、翌10日にはコミュニティホールで「歯のひろば」が行われました。歯科検診や歯磨き指導・フッ素塗布などに子ども連れの家族でにぎわいました。



歯のひろばで歯科衛生士から検査を受ける参加者（コミュニティホール）

文化祭に展示した田辺高等学校のロボットを動かす子どもたち（田辺中央体育館）



白バイの試乗ができた交通安全広場（田辺公園多目的運動広場）



子どもまつりでお父さん・お母さんと一緒に竹細工体験をする子どもたち（田辺中央体育館）

市民まつり

11月2日から4日までの3日間、田辺中央体育館やコミュニティホール・中央公民館などやその一帯で開かれた「市民まつり2002」。

市内の各種団体が展示や舞台発表をする文化祭のほか、緑化まつり・交通安全広場・中央公民館まつり・子どもまつり・社協バザーなどのイベントに約4万4000人が訪れ、楽しいひとときを過ごしました。



田辺中央体育館の市民文化祭展示コーナーに出品された作品を見るみなさん

社協バザーが大盛況

収益金は福祉事業へ

社会福祉協議会が主催する恒例の「チャリティバザー」が11月3日に田辺中学校の体育館で開かれ、多くの人々が詰めかけました。（＝写真）

会場の入口前には、オープン前から長蛇の列。市民から提供された約1万点の品は、飛ぶように売れ大盛況でした。

この日の収益金は、社会福祉事業などに充てられます。



中部住民センターで開かれた「名誉市民、自治・行政功労者のつどい」
当日は、59人のみなさんが出席され、オープンの見学や市からの市政報告などに耳を傾けられました。

名誉市民、自治・行政功労者のつどい
施設見学や市政報告に耳を傾ける
市は「名誉市民、自治・行政功労者のつどい」を11月6日に中部住民センターで開きました。このつどいは、長い間、市政の発展のためにご尽力を頂いた「名誉市民・自治功労者・行政功労者」みなさんと、本市の市政経過・現状報告や今後のまちづくりに関する意見交換などを図ろうと行われたもので、今回は平成9年の市制施行後初めて開かれたものです。